

学校祭初日 ビブリオバトル in 杏和

ビブリオバトルは、おすすめの本を5分で紹介し、観客が読みたくなった本(=チャンプ本)を投票して決定する、スポーツのような書評会です。学校祭初日に図書室で行われた「ビブリオバトル夏の陣」では、1年生3名と2年生1名が自分の推し本について語り、書評の内容を競いました。

また、今年は初の試みとして生徒戦(本戦)の前に、前座として3人の先生による「教員戦」も実施され、先生方も白熱した戦いを見せてくれました!

観客のみなさんも多く参加していただき、過去最高レベルの動員数となりました。また、今回も運営の図書委員のみなさんが良い仕事をしてくれたおかげでバトルが盛り上がりました。バトラーの皆さん、観客のみなさん、図書委員のみなさん、ありがとうございました。次回は冬の陣でお会いしましょう♪



木村先生

『壬生義士伝』(図書室に有り)



萩原先生

『月と六ペンス』



関谷先生

『黄金の服』



1年柴田君

『毒々生物の奇妙な進化』
バトラーの生物への愛が伝わって
きました。



1生水野さん

『江戸川乱歩傑作選』中の
一篇「芋虫」という話を中心に
語りました。



1年山田君

『戦争はなぜ起こるか』(図書室に有り)
題名からして誰もが興味をもつ
内容の本を選びました。



2年小嶋さん

『京都寺町三条のホームズ』
ミステリー、恋愛、紀行、といろいろな
要素の詰まった本を紹介しました。



教員戦勝者は萩原先生、生徒戦勝者は小嶋さんでした。

お二人ともおめでとうございます!